

「高等学校 化学Ⅱ 改訂版 教授資料(指導書)」の訂正について

啓林館編集部

本書には下記の箇所にて誤りがございます。大変ご迷惑をお掛け致しておりますことを深くお詫び申し上げますと共に、訂正の上ご使用戴きますよう宜しくお願い申し上げます。

ページ	箇所	誤	正
142	左段 L16-17 (p.39 ⁵ (1)の解答)	どちらもハロゲン化水素分子なので、分子量の大小より、塩化水素	どちらもハロゲン化水素分子だが、水素結合の有無より、フッ化水素
143	左段 L4-6 (p.48 ^{問14} の解答)	$\therefore p = 1.49 \times 10^5 \approx 1.5 \times 10^5 \text{ [Pa]}$ $p_{\text{H}_2} = 1.49 \times 10^5 \times (2.0/6.0) \approx 5.0 \times 10^4 \text{ [Pa]}$ $p_{\text{N}_2} = 1.49 \times 10^5 \times (4.0/6.0) \approx 1.0 \times 10^5 \text{ [Pa]}$	$\therefore p = 1.50 \times 10^5 \text{ [Pa]}$ $p_{\text{H}_2} = 1.50 \times 10^5 \times (2.0/6.0) = 5.0 \times 10^4 \text{ [Pa]}$ $p_{\text{N}_2} = 1.50 \times 10^5 \times (4.0/6.0) = 1.0 \times 10^5 \text{ [Pa]}$
143	左段 L19 (p.48 ^{問17} の解答)	この混合気体が標準状態で示める体積は、	この混合気体が標準状態で占める体積は、
144	左段 L6 (p.52 ⁴ の解答)	$= 0.6231 \times 10^5 \approx 0.62 \times 10^5 \text{ [Pa]}$	$= 0.6231 \times 10^5 \approx 6.23 \times 10^4 \text{ [Pa]}$

A-ア